

世界的に公共データを公開するポータルサイトが整備されつつある。自治体での取り組みも多い。

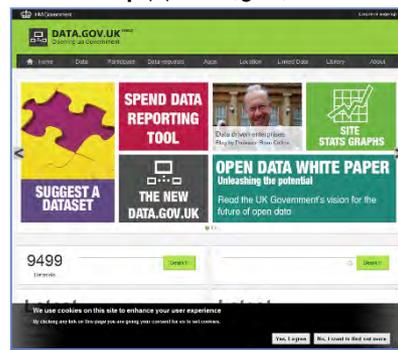
米国

<http://www.data.gov>



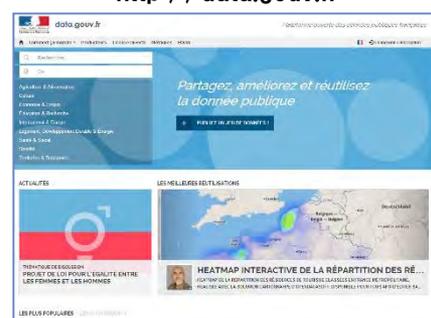
英国

<http://data.gov.uk>



フランス

<http://data.gouv.fr>



パリ市

<http://opendata.paris.fr>



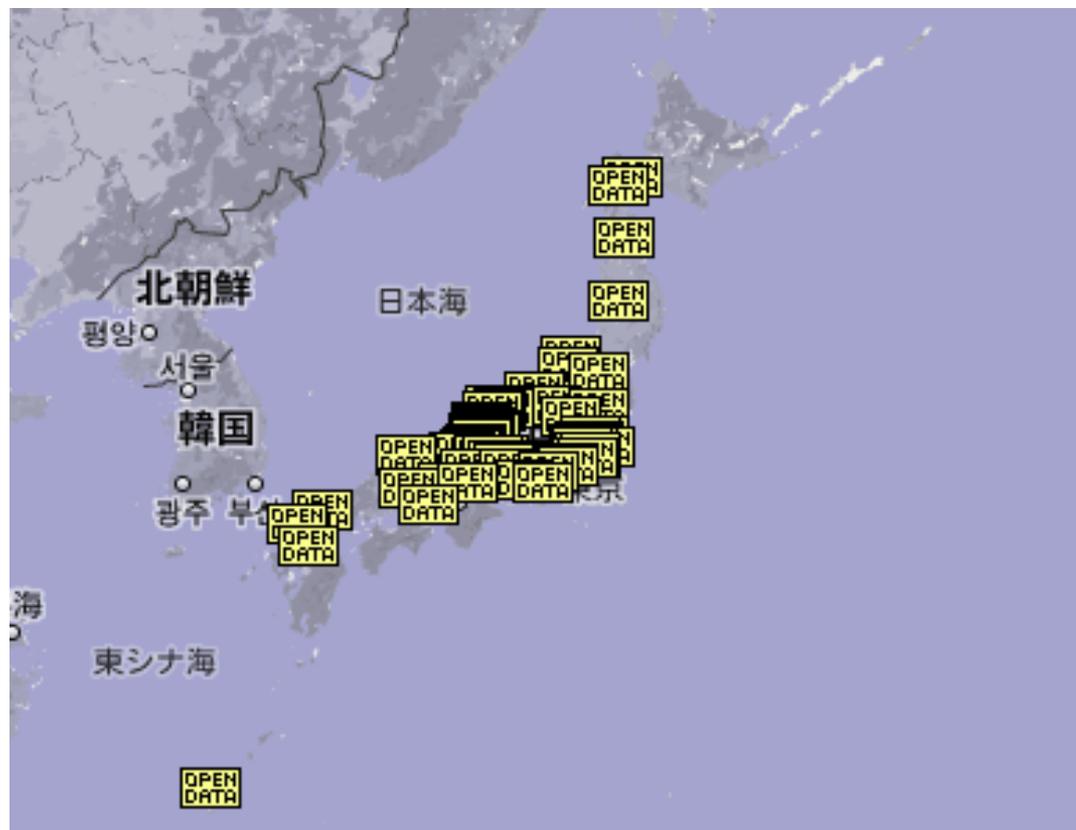
世界のオープンデータサイト開設国



- 44カ国
- 164都市
- 国際機関も対象

Source: data.gov (US)
2014年1月現在

72の都道府県・市町村がデータ公開を実施中→増加中



出典：CC BY fukuno.jig.jp、<http://app.linkdata.org/run/app1s413i>

気象・地象・海象関連データを独自に高度分析し、各業界向けにサービスを提供

気象庁

海洋研究開発機構

気象・地震関連データ

海潮流データ等

ハレックス社によるデータ分析

独自の局地予報システム(FSP)など

- ・ 情報鮮度の確保
- ・ 1kmメッシュへの展開・標高補正等
- ・ API提供等

気象分野

- ・ 流通業向けポイント気象予報
- ・ 建設業界向け出荷判定支援
- ・ 鉄道事業者向け防災気象サービス
- ・ 各種メディア・ポータルサイト向け気象情報提供

地象分野

- ・ 緊急地震速報(1kmメッシュ高度利用報)
- ・ 防災・減災情報提供(推定震度マップ)

海象分野

- ・ 運航情報提供サービス「VMS」(Voyage Management Service)
- ・ 資源探査船向け海潮流情報サービス

APIによる第三者利用

- ・ 「雨マップ」(ボクシーズ株式会社様)
- ・ 「超ピンポイント天気」(株式会社マピオン様)
- ・ 富士山お天気周遊ガイド(山梨県様)

出典: <http://www.halex.co.jp/>